

コロナ禍における保育 ～子どもと保護者を支える保育者の専門性～

2021年11月21日(日)

13:30～15:00

参加費
無料

定員 300名
締め切り
10月31日(日)まで

定員になり次第
締め切ります

申し込み



講演方法：zoomにて開催

(参加者に当日のID、操作方法を通知します)

講師：乳幼児教育実践研究家 ^{いげた}井桁 容子先生

プロフィール

1976年4月～2018年3月東京家政大学ナースリールーム主任、東京家政大学非常勤講師として勤務。
2018年4月よりフリーとなり、非営利団体コドモノミカタ代表理事。「保育の根っこを考える会」主宰。

<単著>

『0・1・2歳児のココロを読みとく保育のまなざし』(チャイルド本社 2017年)

『保育でつむぐ子どもと親のいい関係』(小学館 2015年) 他

<共著>

『0・1・2歳児からのていねいな保育』(フレーベル館 2018年) 他・小学館「めばえ」連載中 他

<メディア関係>

NHKEテレ「すくすく子育て」「まいにちすくすく」助言者として出演

「いないいないばあ」監修2018年4月より

NHK総合 2017年「おはよう日本」出演

申し込み：QRコードまたは、大学HPに貼付のURLより

問い合わせ：☎0562-97-1306

主催：桜花学園大学・名古屋短期大学 チャイルドエデュケア研究所

後援：愛知県教育委員会・名古屋市教育委員会・豊明市教育委員会